

病院の 実力

～埼玉編 145

今日は「股関節の病気」を取り上げる。日本股関節学会や日本人工関節学会の研修施設などに2019年の診療実績を調査した。

股関節の病気

保存療法ベースに手術も

るくぼみ(寛骨臼)で、大腿骨の先端の丸い大腿骨頭を包み込む構造になっている。胴体と両足をつなぎ、体重を支えると同時に、足を前後左右、外側内側に回すなど多様な動きを行う。片足立ちの場合、体重の3〜4倍の負荷がかかる。

最も多いのは「変形性股関節症」だ。関節の軟骨がすり減り、炎症が生じる。発症年齢は40〜50歳代が多い。日本人の場合、原因の8割以上は、寛骨臼の形成不全などによるものだ。

初期は、理学療法士の指導の下、運動療法などの保存療法で痛みの軽減を図る。進行期・末期には、保存療法を続けながら、人工関節置換術などの手術も視野に入れる。

早期に見つかれば治療の選択肢も広がる。痛みを我慢せずに専門医を受診することが大切だ。

全国の調査結果は17日の「安心の設計面」に掲載しました。

病院の実力「股関節の病気」

医療機関別2019年治療実績

(読売新聞調べ)

医療機関名	人工関節置換術 (件)	ナビシステム(使用)Q、 導入済)R、未導入)S、未導入)T	保存療法のみ の患者数(人)	理学療法士 (専勤・人 (20年3月現在)
-------	----------------	-----------------------------------	-------------------	-----------------------------

埼玉				
埼玉協同	424	—	1794	8
さいたま赤十字	422	△	600	15
埼玉医大	148	○	1622	24
鉦谷医大埼玉五区康セ	126	△	170	20
埼玉医大総合医療セ	103	×	16	47
レイクタウン整形外科	97	×	412	9
TMRあさか医療セ	72	△	441	44
上尾中央総合	70	△	60	121
川口市立医療セ	70	×	30	13
越谷市立	43	×	10	12
赤心堂	21	○	179	6
深谷中央	16	○	44	14
東大宮メディカルセ	15	×	33	37
白岡中央総合	8	×	558	56
指扇	6	○	222	20
済生会栗橋	2	△	—	28

群馬				
善光会	314	×	925	43
慶友整形外科	232	○	479	23
伊勢崎市民	170	×	0	14
公立富岡総合	52	×	—	8
前橋赤十字	13	×	12	28
井上	4	○	295	13
済生会前橋	1	×	313	10

千葉				
船橋整形外科	1202	×	1200	150
松戸市立総合医療セ	191	△	575	15
千葉大	145	×	850	25
聖隷佐倉市民	110	×	527	23
帝京大ちば総合医療セ	100	×	1400	10
国保習志野中央	92	×	187	20
千葉市立青葉	77	△	—	10
順天堂大浦安	75	△	905	18
JCHO船橋中央	51	×	150	8
船橋市立医療セ	45	×	—	16
龜田メディカルセ	39	×	—	61
東邦大佐倉	36	×	70	7
東京歯科大市川総合	32	×	15	12
千葉西総合	31	×	657	32
白金整形外科	29	×	—	54
国・下志津	12	○	44	7
おおたかの森	11	×	5	20
国際医療福祉大市川	6	×	143	23
おゆみの中央	5	×	282	48
行徳総合	0	—	19	35
慈恵医大柏	—	—	—	10

「国・」は国立病院機構、「JCHO」は地域医療機能推進機構、「セ」はセンター、「—」は無回答または不明